

春日部市地域公共交通活性化協議会

平成21年10月29日設置



概要

本協議会では、春日部市全域における地域公共交通の活性化を目的として、市内の公共交通を体系的に整理するとともに、各公共交通の連携によるネットワークの再編を検討し、利便性の向上、利用者の増加、収益性の向上等を目指すものとする。そのために、公共交通移動実態調査、公共交通利用者アンケート調査、公共交通事業者ヒアリング調査等を実施し、市民のニーズに即した便利で持続可能な地域公共交通を構築するための地域公共交通総合連携計画を策定する。

○地域公共交通の現況

- ・東武鉄道（伊勢崎線：4駅、野田線：4駅）
- ・朝日自動車（11系統）
- ・茨城急行自動車（4系統）
- ・春日部市コミュニティバス（4系統）

○地域公共交通の課題

- ・路線バス、コミュニティバス、タクシー等の公共交通連携による市域全域の公共交通の活性化及び利用促進
- ・コミュニティバスにおける運行本数の増加や運行路線の拡充等の市民ニーズへの対応
- ・コミュニティバスの運行体系見直しによる利便性の向上
- ・路線バスにおける一部路線の利用者数の減少

○調査の主な内容

- ・市内バス路線乗降調査
- ・公共交通利用者ニーズ把握調査
- ・公共交通事業者ヒアリング

○地域公共交通総合連携計画の策定

- ・地域公共交通のネットワークの再編と連携
- ・地域公共交通の利便性向上と利用促進
- ・公共交通整備必要地域への新たな交通システム導入の検討
- ・事業者と利用者の相互で支える運営体制の構築

